

第1回富山市上下水道ワークショップ

○テーマ 「カンガエル」

1 日 時 令和8年2月27日（金）午後2時～午後4時30分

2 場 所 ToyamaSakuraビル5F「大会議室」

3 参加者 市民26人

4 開催内容

(1) 挨拶 富山市上下水道事業管理者 前田 一士

(2) ワークショップ講座

富山市上下水道事業経営アドバイザー 吉岡 律司 氏

(岩手県立大学客員准教授・岩手県矢巾町上下水道課長)

「人口減少時代、水道を私たちはどう考える？」

ー富山市水道90周年から考える、私たちの水道のこれから」

(3) ワークショップトライアル

4グループに分かれ、市の職員も加わり意見交換を実施

5 開催概要

講座では、吉岡氏から将来的に人口が減少して水道事業の収益が減っても、これまでと同程度の費用がかかり続けることなどの一般的な現状や吉岡氏が矢巾町でこれまで行ってきたワークショップの目的や事例などについて説明しました。

つぎに講座を受け「水道を私たちはどう考える？」について、4グループに分かれ、市の職員も加わったうえで、「今日の感想」や「今後、知りたいこと・学びたいこと」など意見交換を実施しました。

参加者からは、「値上げは嫌だけれど安心安全な水をいつも供給してもらえるとすると必要なのかなと思う。」「危機感を持って考えていかないといけないのかなと関心を持つようになった。」「こんなに急激に人口が減るんだと知って問題意識が高まった。」といった意見がありました。

6 主な意見交換内容

「水道を私たちはどう考える？」

Aグループ

①今日（講座）の感想について

- ・あたり前から関心を持つようになった。（考えが変わった。）
- ・地震等の災害が起きて水が使えないと困る（頭では理解しているが、困ったことはない）。
- ・更新のことを考えている？
- ・更新はどのくらいのサイクルなのか。
- ・利用者と事業者間の意識の温度差を知った。・ワークショップを面白そうと思った。
- ・おいしい水道水は県外からも評判
- ・昔は井戸水でメンテナンスが必要、かつ沸かさないと飲めない。そのまま飲める水道水を使えることに感謝。
- ・昔の水道管の整備は安かろう速かろうだった

②これからの水道に必要なことについて

- ・値上げなんで？と思うが、安心安全のため必要と思う。でも嫌だけど…。
- ・費用をかけてでも安全に
- ・トイレ・その他汚水を分けて処理できない？
- ・防災・断水したら…
- ・更新費用高い。技術刷新し近くの川から取水しては。材料を見直し、費用をおさえる。
- ・油混入して断水があったがどうして？
- ・小さい（コンパクトな）まちづくりは水道にもいいこと
- ・考えを深めたい「蛇口の先がどうなっている？」
- ・どんな問題があるか
- ・マンホールの中どうなっている？
- ・職員の大変さ
- ・下水も大事。災害時の影響が大きい。
- ・次世代にも引き継ぐ

Bグループ

①今日（講座）の感想について

- ・ 矢巾は小さい町だけど住民の理解を得られたのはすごい
（情報開示、現状を知りたい、錆びだらけの管が印象的）
- ・ 直接的な対話必要（気楽に相談できる窓口）
- ・ 「上下水道局だより」初めてみた。もっと知りたい。
- ・ 講座が参考になった。今までなにをしていたの？疑問
（富山市でもノウハウ使った方が。）
- ・ 民営化が不安
（水質大丈夫？）
- ・ 施設のオーナーは住民（当事者意識）
- ・ 富山市の取組みが必要（広報足りない。たよりを検針票につけてほしい。）

②今後、知りたいことについて

- ・ 民営化で水質が変わる？（反対！！）
- ・ 値上げの不安
- ・ 自分たちの行動で値上げは抑えられる？
- ・ 地域差、市民としてなにができるか？
（上下水道局だよりに事例とか、ごみ捨てポスターに書いてほしい。）
- ・ 上下水道局だより、説明をわかりやすく、理解しやすくしてほしい。
- ・ 消化ガス発電、富山市はやっている？
- ・ 水源地の水質が気になる（富山の水おいしい！）
- ・ 地下水を汚さないように！森を大切に！
- ・ 老朽化治すにはどのくらいかかる？
- ・ 水道管全体像知りたい。
（システム全体、あまりにも水道はあたりまえ）

Cグループ

①今日（講座）の感想について

- ・全国初の上下水道のアドバイザー！！
- ・ひねれば飲める水
- ・井戸水からピロリ菌
- ・安心な水がこれからも飲みたい
- ・安い水道料金がよかった。けど、持続可能？
- ・富山市水道代安い。
- ・伝え方が大事
- ・10年前からクライシス
- ・飲める水をトイレや風呂に使う。日本すごいな！
- ・先進国でも飲めないところがある。

②今後、知りたいことについて

- ・値上げしたお金の使い道は？
- ・どれくらいのスパンで料金の見直しをするの？
10年や20年で値上げは終わる？（ずっと続く！困る～）
- ・おいしさの違いは？温度が低いと味がわからない。
- ・富山の水道水は他よりおいしい
- ・富山は水に恵まれている。
- ・湯水がない。
- ・水の確保はどうしてるの？
- ・水の制限がない。（水止まったらどうする？）
- ・管のお掃除が必要？（よごれは何？さび！？）
- ・婦中町との合併、市内で水質がちがう？
（ミネラルが多かった。どういう成分かわかったらいいな。）
- ・イタイイタイ病、塩素濃度
- ・ピロリ菌、井戸水
- ・エコキュートこわれやすい
- ・非常時の対策がない。していない。ペットボトルの水必要かな？
- ・水道管が壊れたらどれくらいお金がかかるの？
- ・TikTok やインスタなら広報をみるけど。

Dグループ

①今日（講座）の感想について

- ・ 少子高齢化、人口減少、水道料金、無関心
コンパクトシティ、水道を維持するには都市を広げすぎている。
- ・ 社会の関心が高い話が聞けて良かった。
- ・ 陥没事故について
- ・ 老朽化水道管の写真がショック。写真だけで分からない踏み込んだ内容。
財源がないのに開発を進めてはダメ
- ・ 岩手県の小さな町の取組みがすばらしい。

②今後、知りたいこと・学びたいことについて

- ・ 今の料金の根拠、パンフレットより詳しく。
- ・ 値上がり基準は？
- ・ 少子高齢化と水道料金増。自治体ごとの状況を知りたい。
- ・ 将来世代への負担を減らすには
- ・ 国の制度設計に市民の声を届けるには
- ・ ワークショップ以外の取組みは継続するのか
- ・ 高校生にも処理場見学や講義の機会を増やす（義務化）